

看護学部 看護学科 入学定員 80名

【取得可能資格】

- 看護師国家試験受験資格
- 養護教諭一種免許状（希望者のみ）

看護学部看護学科の特長

- ◇ 少人数教育、アクティブラーニングの導入
- ◇ 多様な専門性を有する教員間の連携協働による教育の実施
- ◇ 質の高い医療を提供している大阪府下の多様な実習施設（近距離）での学び

【実践力育成に向けたカリキュラム】

○豊かな教養と人間理解を深める

「人間論（哲学）」「基礎ゼミ」「教養ゼミ」「サービ斯拉ーニング」「生命倫理」「ジェンダー論」「文化人類学」

○人間の心や身体の仕組みを理解し、あらゆる人々への看護実践の根拠や必要性を考える

「人体の構造と機能」「病理学」「臨床薬理学」「微生物・免疫学」「栄養学」

「生命科学」「医療倫理」「社会福祉論」「社会健康学」「家族社会学」「保健統計学」「公衆衛生学」

○あらゆる人々の健康課題に対応する実践能力を養う

看護の基盤：科学的根拠に基づいた看護の知識・技術を修得するために基礎的な理論や技術、看護の展開方法を学ぶ；「看護概論」「看護倫理」「看護理論」「家族看護論」「基礎技術」「フィジカルアセスメント」「臨床判断論」「ヒューマンケア実習」

ライフサイクルと看護：多様な場において、看護の対象となる人々のライフサイクルやあらゆる健康レベルに対応する看護を理解する；「生涯発達看護論」「生活機能支援論」「生活機能支援論実習」各実習の後には振り返り科目を設定し、体験した実践の学び直しをする

コミュニティと看護：地域で生活する人々の健康課題を理解するために、継続的に、保健医療福祉チームの一員として多職種と連携・協働して行う看護を理解する；「メンタルヘルス・アセスメント」「メンタルヘルス・プロモーション」「地域包括ケア論」「地域包括ケア論実習」

看護の発展：多様化する社会に対応する看護専門職の役割を理解し、看護学の発展を探求する姿勢を養う；「専門職論」「看護マネジメント論」「キャリアデザインII」「看護研究」

<実習協力施設>すべて大阪府内、ほとんどの施設が大学から1時間以内エリア

大阪赤十字病院、大阪大学医学部附属病院、国立循環器病研究センター、大阪市総合医療センターを含む14病院
地域包括支援センター2か所、訪問看護ステーション9施設、高齢者施設19施設、幼稚園・保育園・障害児施設5施設
[養護実習]大阪信愛学院幼稚園・小学校・中学校・高等学校を含む60校

【キャリア支援センターによるきめ細やかな学生支援】

- チューター(担任教員)と協力して学生の学修・生活を支援
- 看護師国家試験の受験対策・支援
- 就職支援（就職情報提供、相談対応）

【経済的負担軽減の支援】

- 初年度学納金を近隣私立大学の中では最も低く設定
- 一般選抜前期成績優秀入学者へ奨学金を給付 ※詳細は入学試験要項参照